

岡山大学(津島他)共創イノベーションラボ施設整備事業基本設計業務

質疑回答書

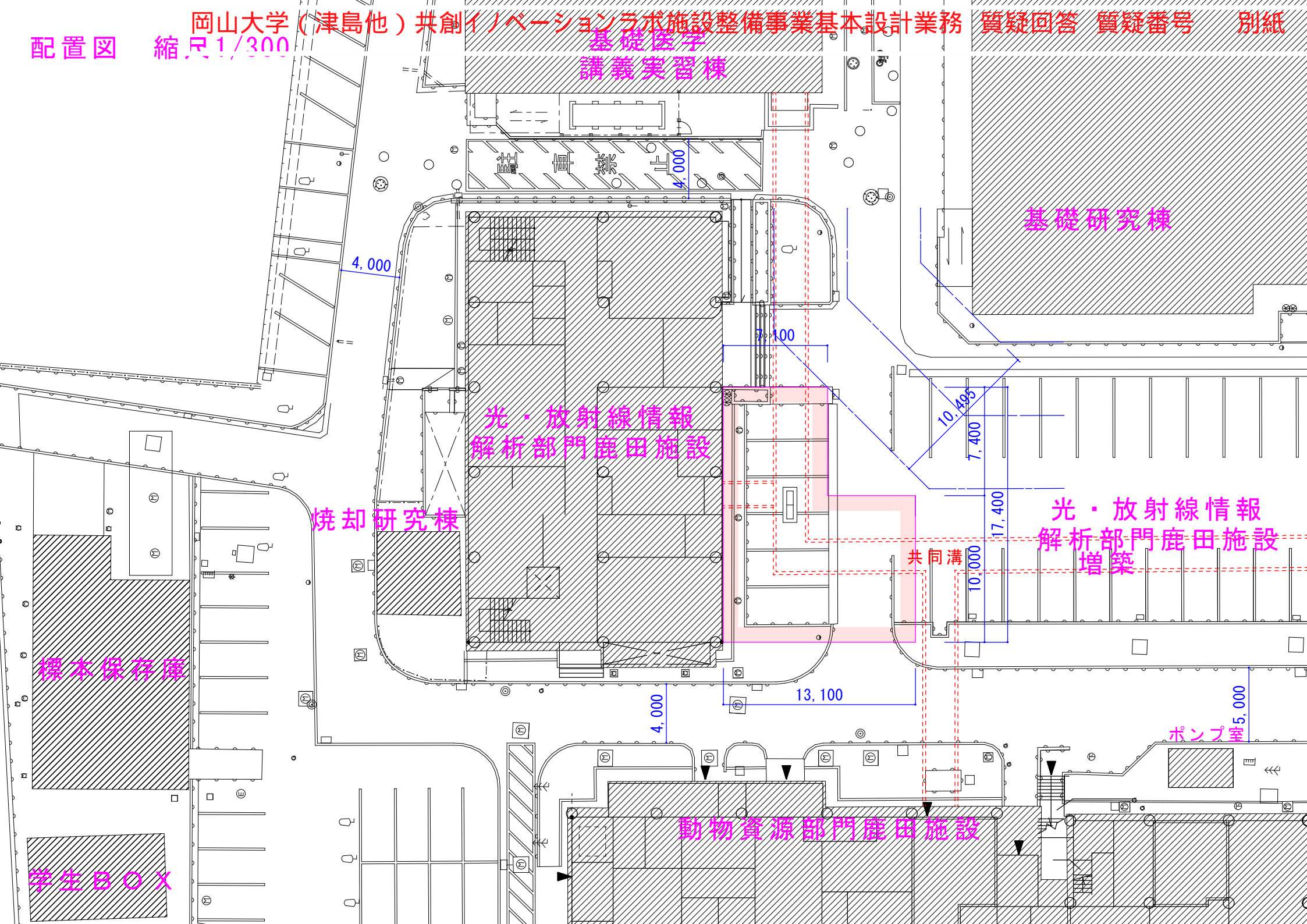
令和8年8月27日

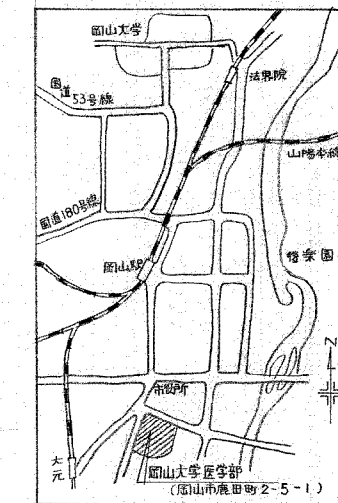
岡山大学施設企画部					
施設企画部長		担当課長		担当者	 

番号	図面番号	質 問 事 項	回 答
1	説明書P2	資格要件として記載のある「BEI（BEI _m ）0.50以上の実績」については、同種・類似実績の条件に当てはまらない設計実績でもよろしいでしょうか。また、当該実績を有する旨の参加表明書類への記載方法、必要添付書類をご教示ください。	BEIの実績が、同種・類似実績の条件に当てはまらない設計実績でもよろしいです。BEIの実績を有する旨は、BELS評価書、または省エネ適合判定に関する申請書及び計算書を添付ください。
2	参加表明書作成要領P2	様式4に記載する主任技術者は建築（意匠）分野のみとのことですが、受託後の業務体制では、構造・電気設備・機械設備の担当主任技術者を配置し、その立場でのPUBDIS登録を行ってもよろしいでしょうか。	よろしいです。
3	技術提案書作成要領P1	様式11工程計画等に記載するのは、建築（意匠）分野との記載がありますが、関連する構造設計、設備設計の工程ならびに配置予定技術者数を記載してもよろしいでしょうか。	よろしいです。
4	技術提案書作成要領P1	様式13協力設計事務所の「協力内容」欄に記入する業務区分は建築（意匠）のみが例示されていますが、設備設計を協力事務所に再委託してよろしいでしょうか。	よろしいです。
5	特記仕様書P5及びP7	追加業務として、将来増築工事のための対策工事の構造検討があり、縦増築との記載があります。これは①共創イノベーションラボ棟、②光・放射線解析部門鹿田施設の両方に対してでしょうか。また、想定増築階数をご教示ください。	①及び②の建物に対して、5階建てを想定しています。
6	特記仕様書P5	既設共同溝を残置したままの増築等の構造検討がありますが、これは①、②の両方に対してでしょうか。また、既設共同溝と計画建物の平面的な位置関係がわかる配置図や共同溝の断面構造がわかる図面をご提供ください。	②に対しての構造検討です。参考図面は別紙参照とします。

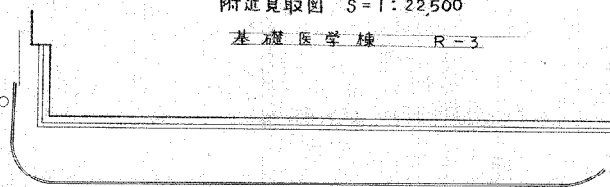
番号	図面番号	質 問 事 項	回 答
7	共創イノベーションラボ棟の平面図	本施設には、トイレは不要でよろしいでしょうか。	本施設は東隣の既設棟との一体的な整備を計画しており、そちらのトイレを共用するため、トイレは不要と考えています。
8	光・放射線解析部門鹿田施設の平面図	既存建物と接する形での増築が検討されています。新旧の建物間に直接移動する出入り口や通路は不要と考えてよろしいでしょうか。また、既存建物の1階平面図、断面図、構造基礎伏図、基礎リスト等をご教示ください。	新旧の建物間に直接移動する出入り口や通路等は不要と考えています。（ただし、設備の取り出しは考慮する。）また、既存建物の図面は、別紙参照とします。

配置図 縮尺 1/300

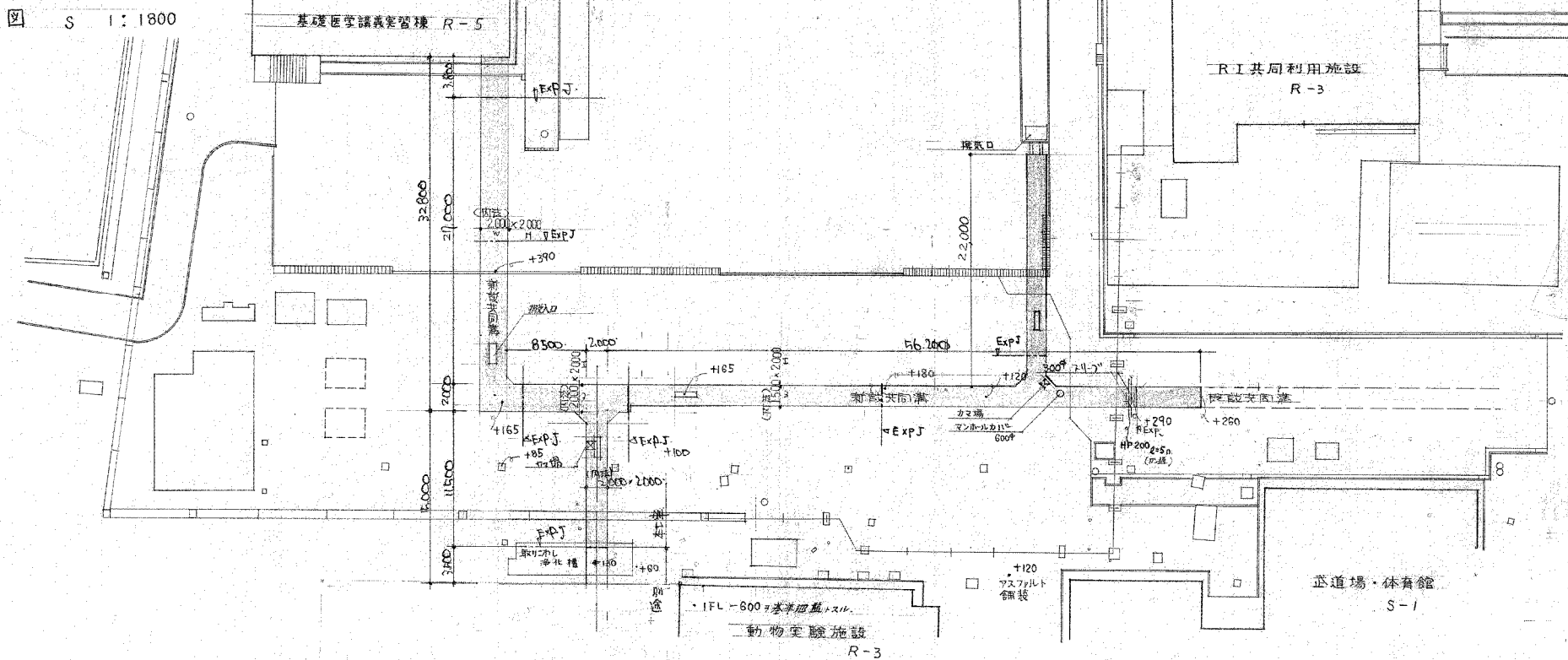


774

基礎醫學棟 R-3

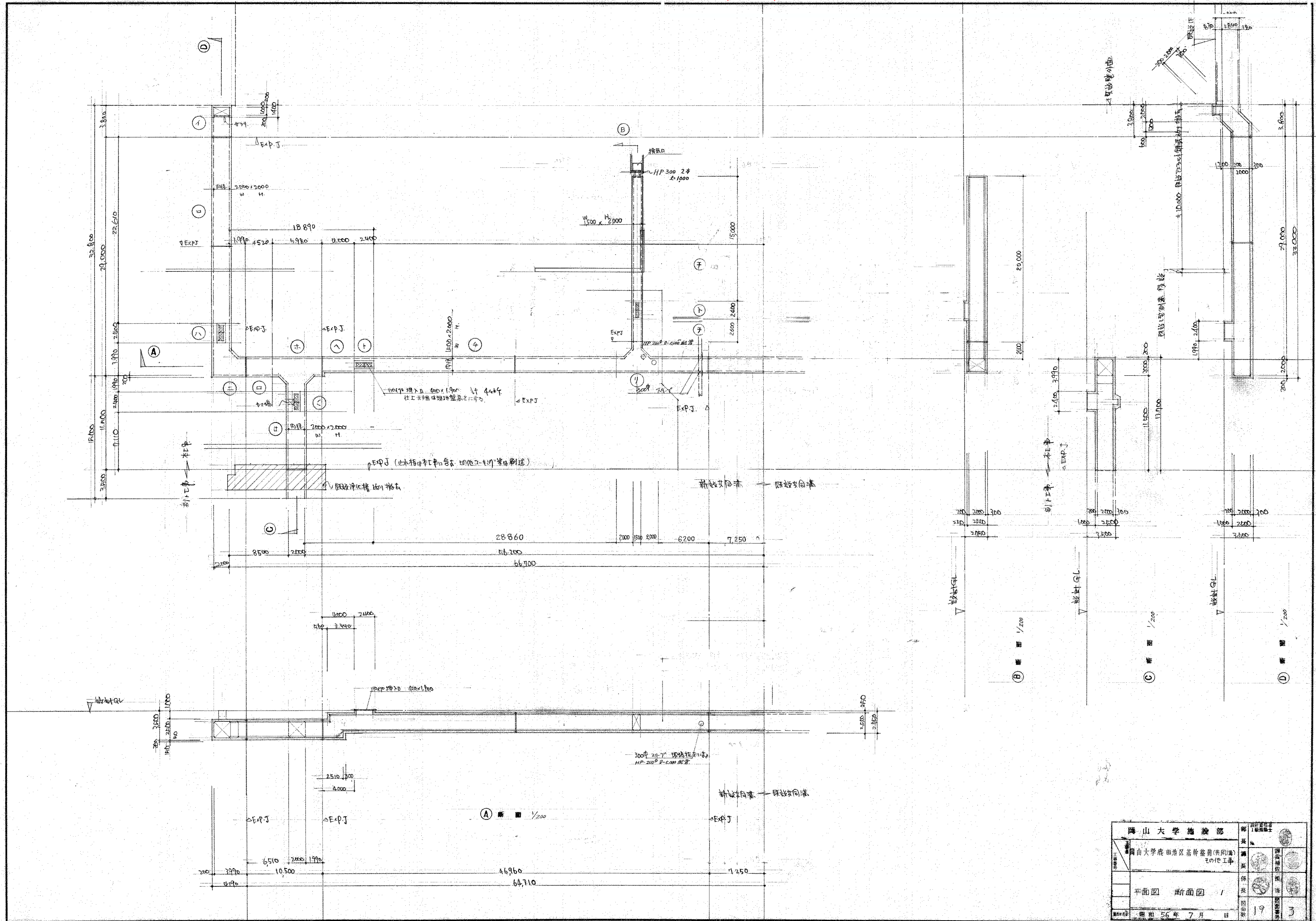


配置図 S 1:1800

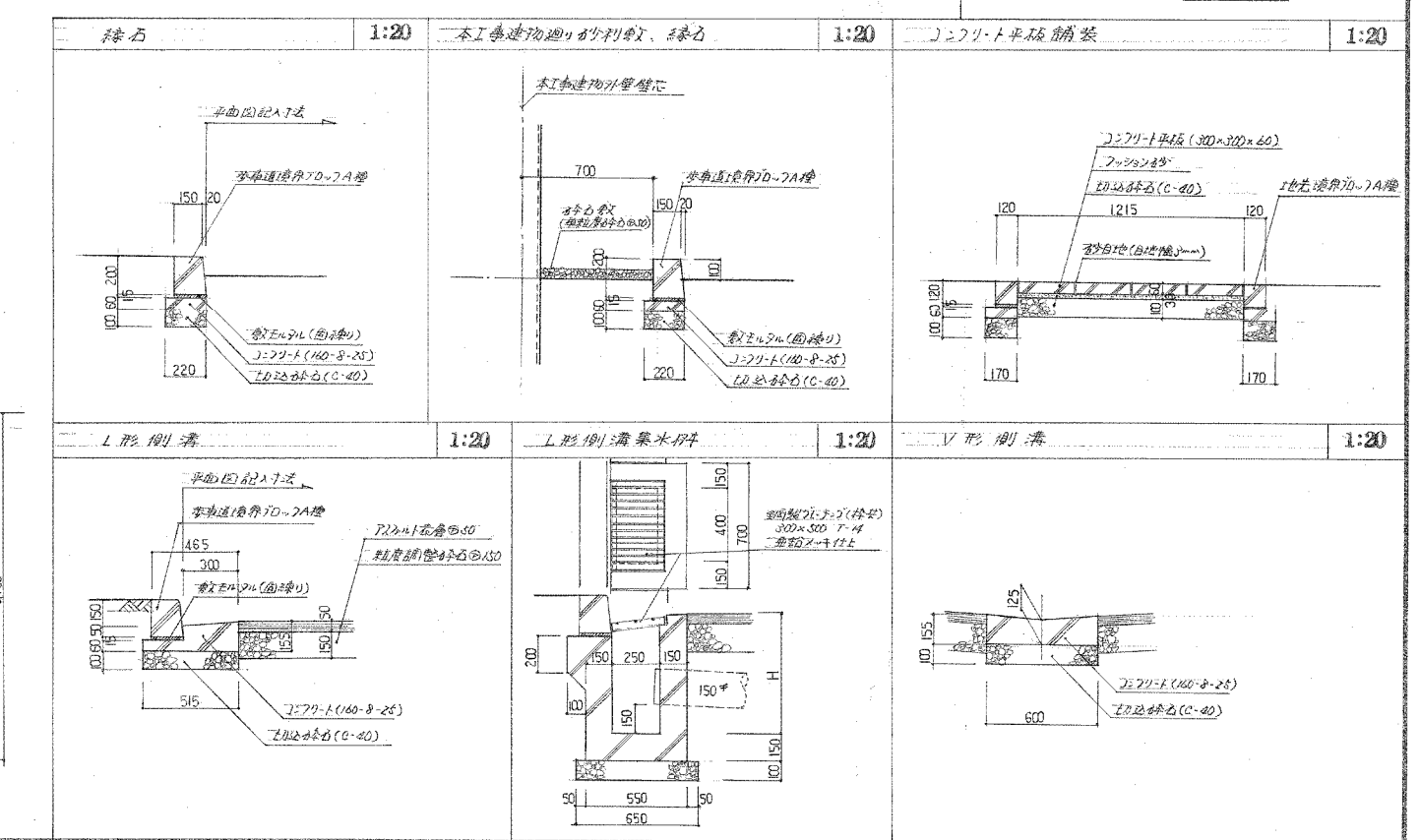
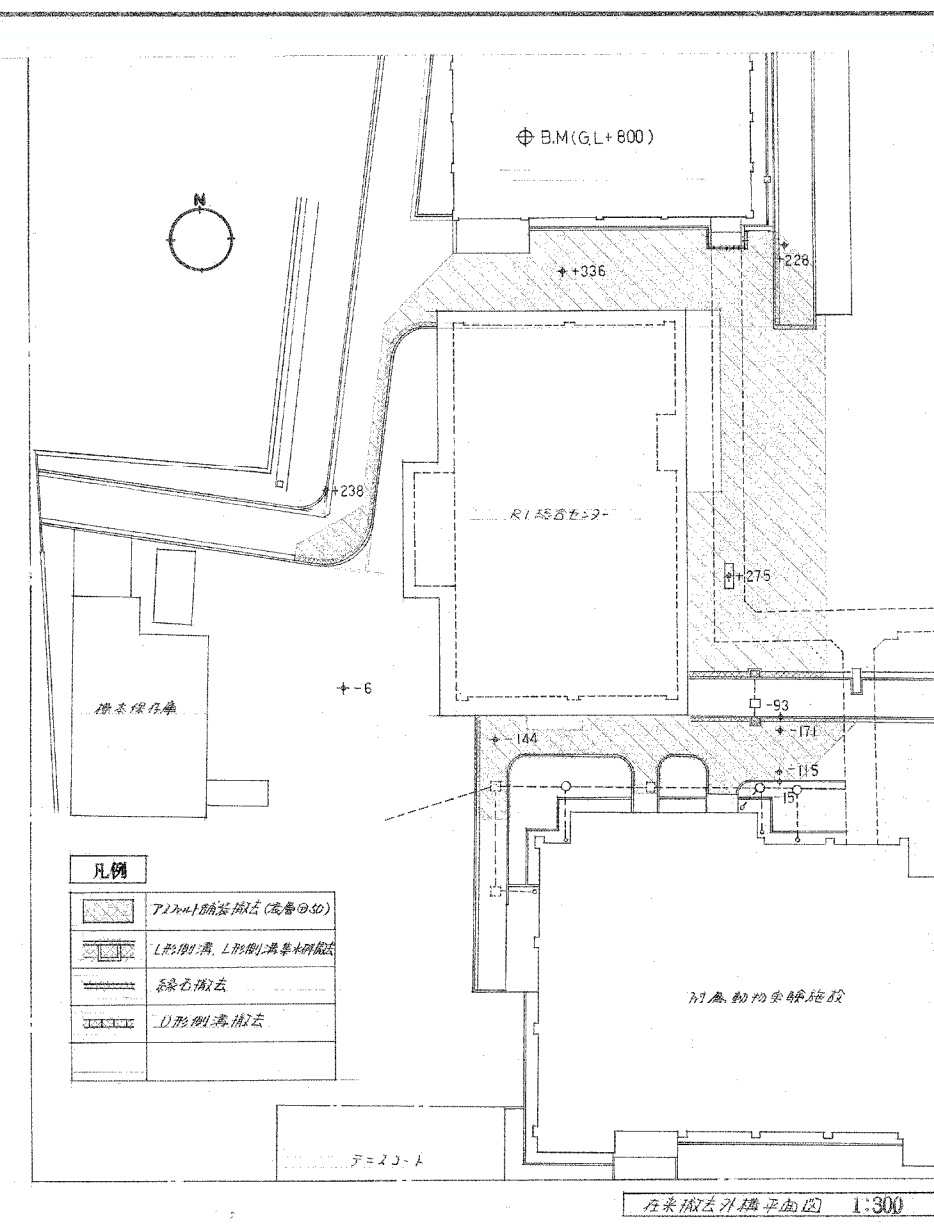
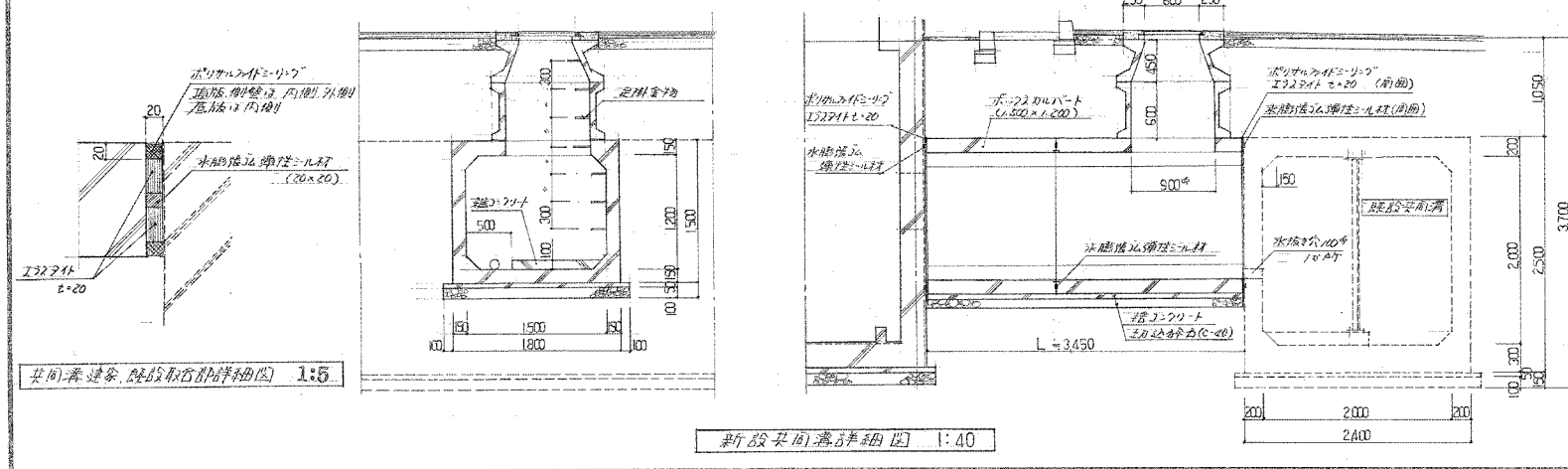
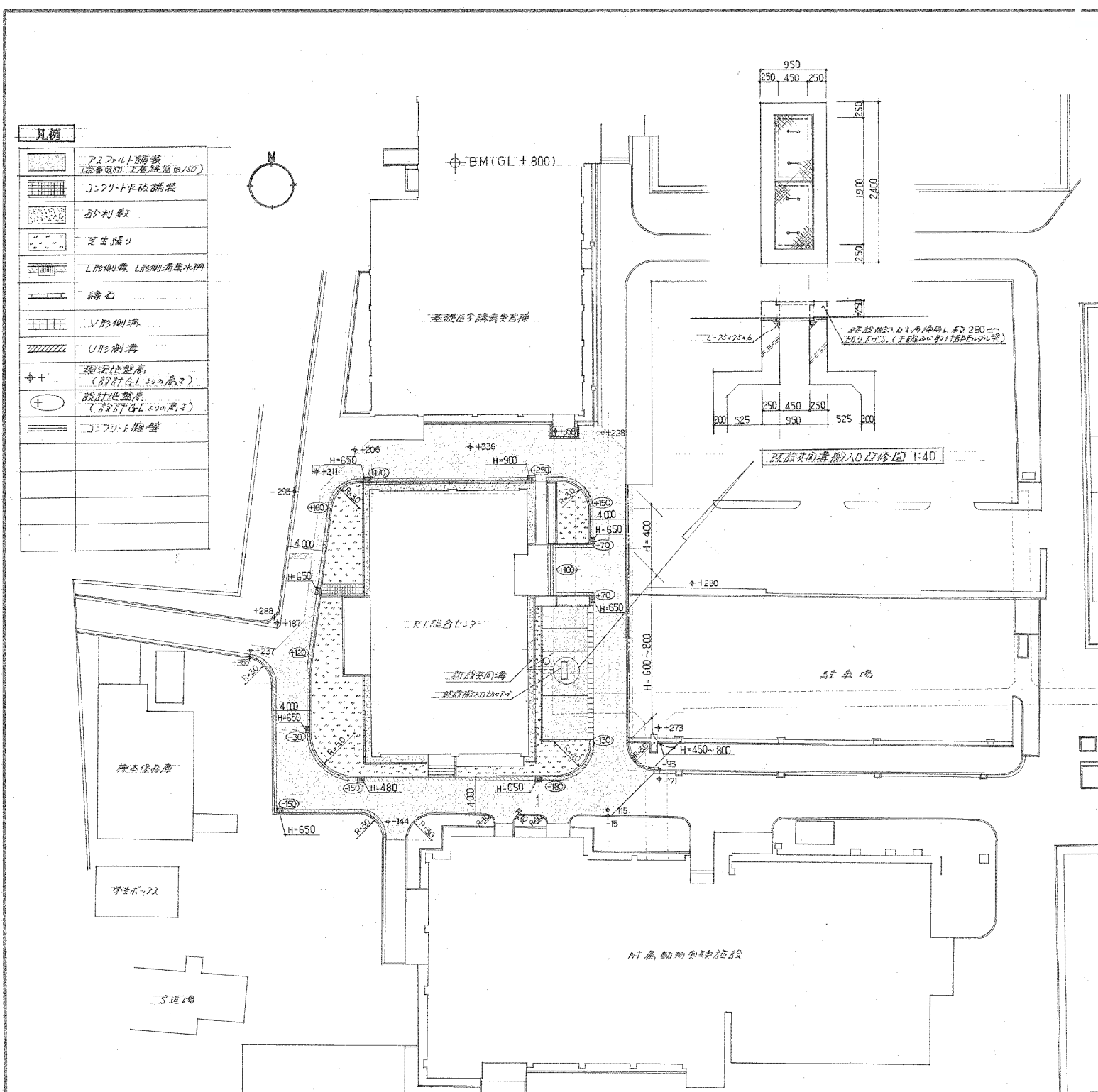


配置図 S 1:300

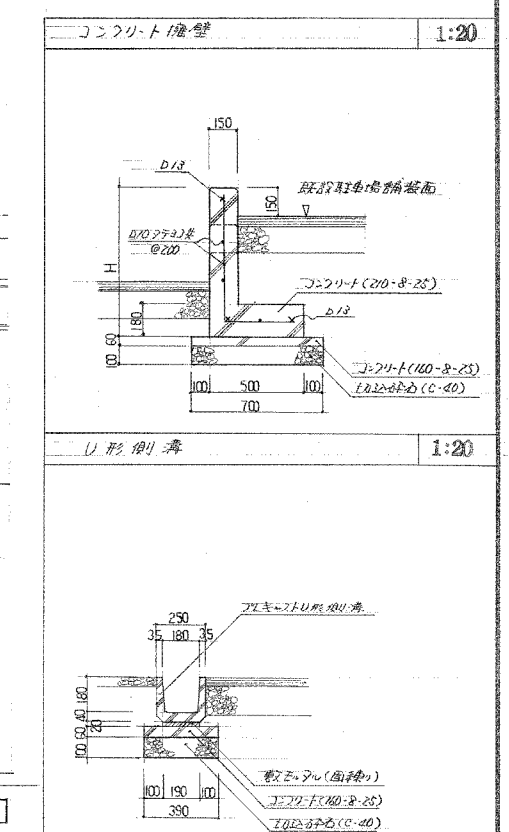
[illegible]



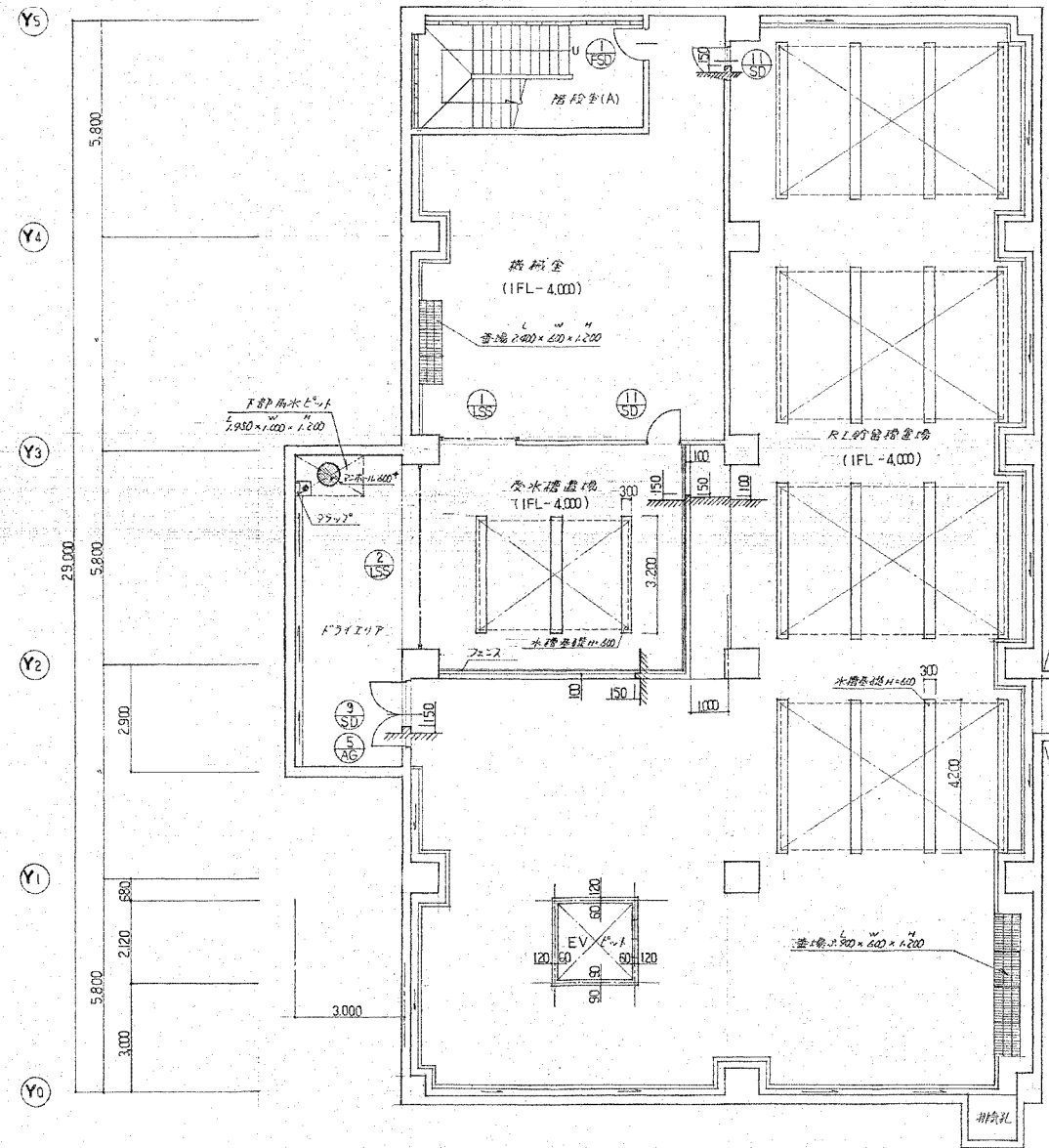
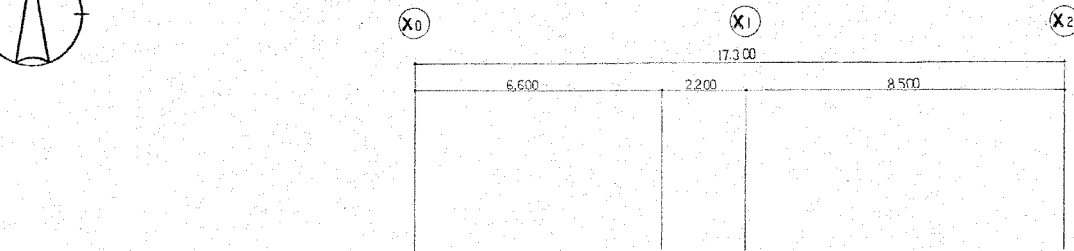
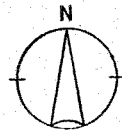
岡山大学施設部		設計責任者	1級建築士
工務部	課長	岡田 隆	岡田 隆
	副課長	岡田 隆	岡田 隆
	係長	岡田 隆	岡田 隆
	係長	岡田 隆	岡田 隆
平面図 断面図		19	3
昭和 56 年 7 月 日			



工務部 岡山大学RI総合センター新築工事 (第2) 外構図 NO.1		設計責任者 長 課長 係長 係長 図面数 35		課長補佐 担当 図面番号 D-26	
平成 4 年 7 月 日					

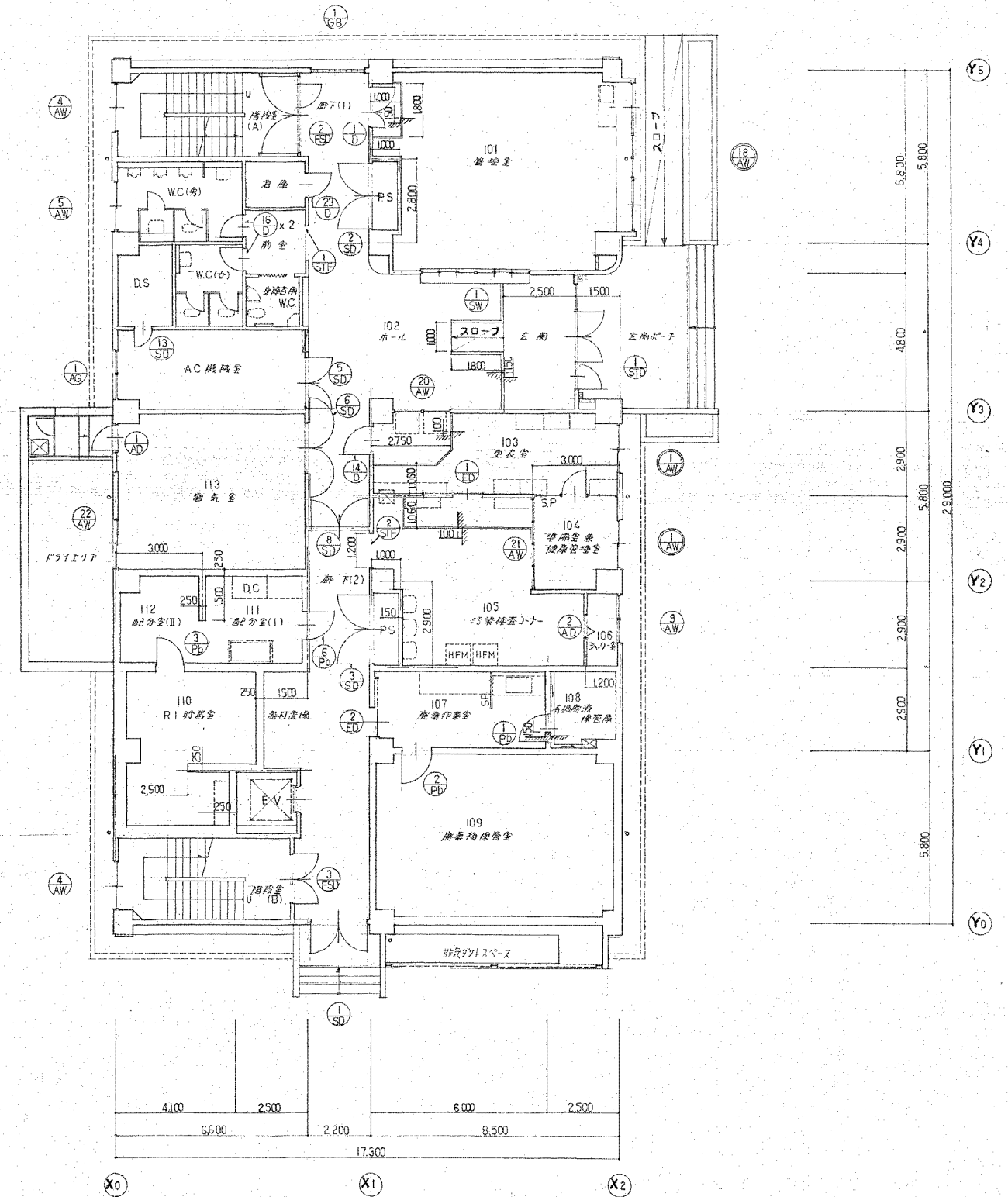
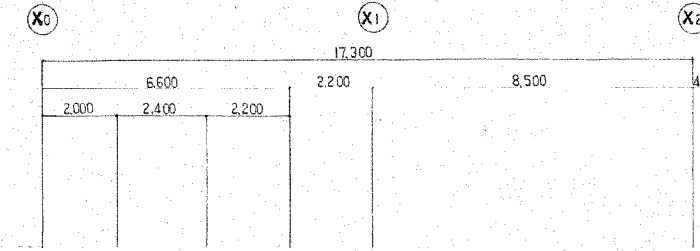


岡山大学施設部		部長 磯路 宏士	
工事番号	岡山大学RI総合センター新築工事	課長	課長補佐
		係長	担当
地階 平面図 1階 平面図		係長	担当
作成年月日	平成 3 年 10 月 日	図面数	40
		図面番号	D・6



凡例	
	鉄筋コンクリート柱壁
	軽重鉄骨角材切壁(軽重鉄骨角材切壁)
	鋼板壁張出し切
	スライディングウォール
	コンクリートブロック
	黑板
	ハンドフルドレンエター
	ドクトンチャナバー
	フリンペンチ
	安全キャビネット
	フロマトンチャナバー

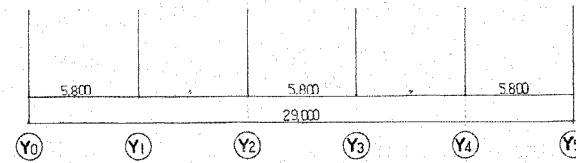
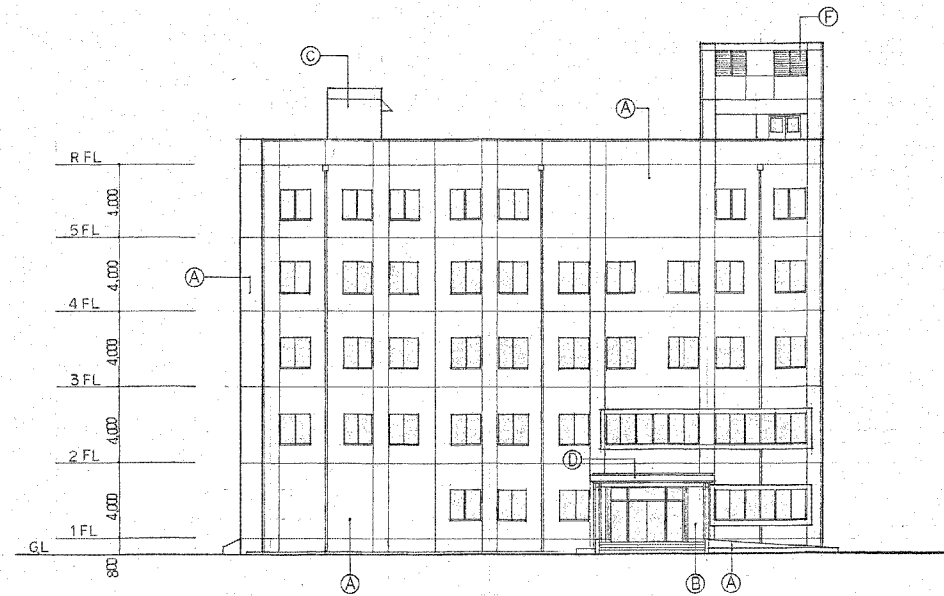
地階 平面図 1:100



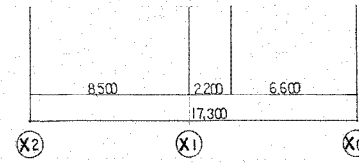
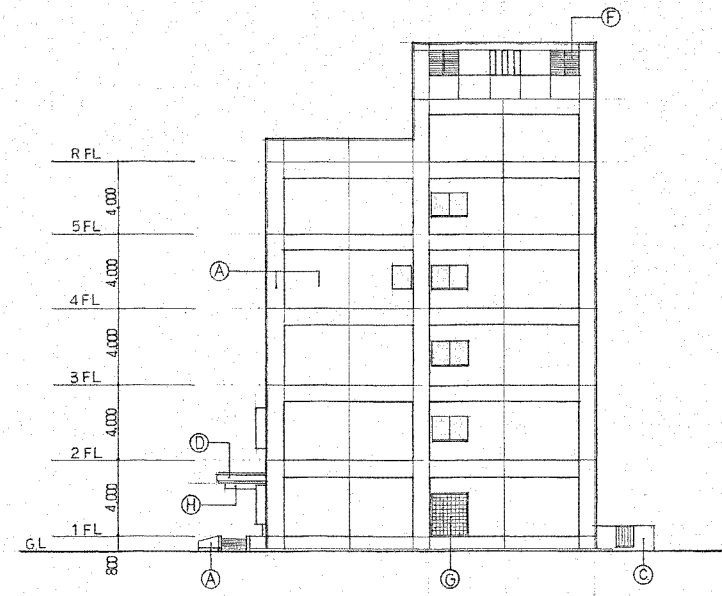
1階 平面図 1:100

仕上記号凡例			
(A)	外装タイル張A(コンクリート面処理A棟1階15)	(F)	タイル製15-
(B)	外装タイル張目()	(G)	ガラス10-2
(C)	縦磨仕上げ材E吹付(コンクリート面処理A棟1階25)	(H)	コンクリート打放し 透明樹脂塗装
(D)	ホ-ド鋼板の1.6張		
(E)	エポキシ樹脂タイル張		

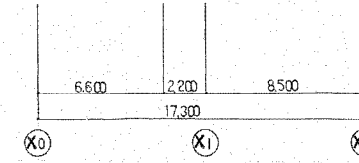
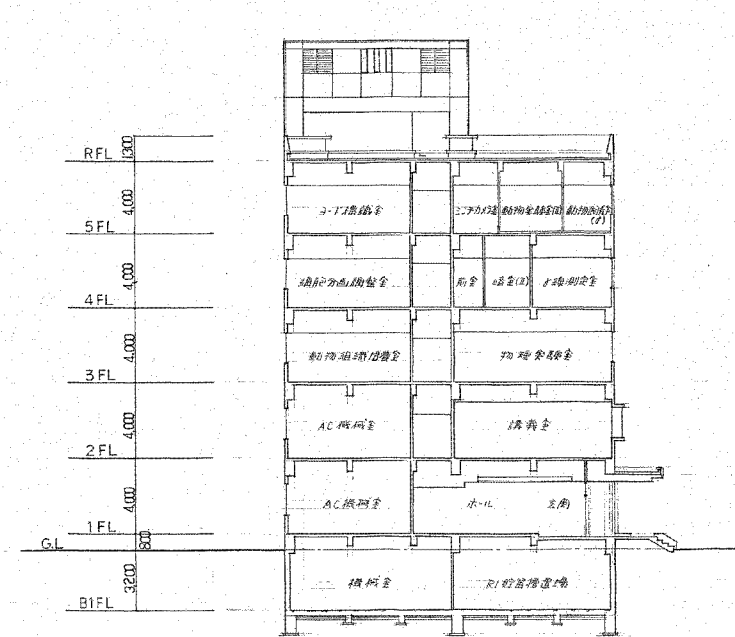
岡山大学施設部		設計責任者	図面番号
課長	岡山大学RI総合センター新設工事	課長補佐	D-10
係長	立面図	担当	
図面数	40	図面番号	
作成年月日	平成 3 年 10 月 日		



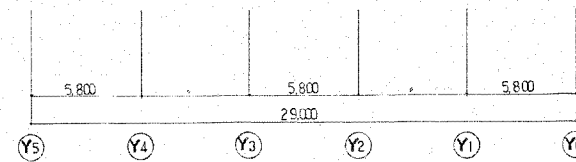
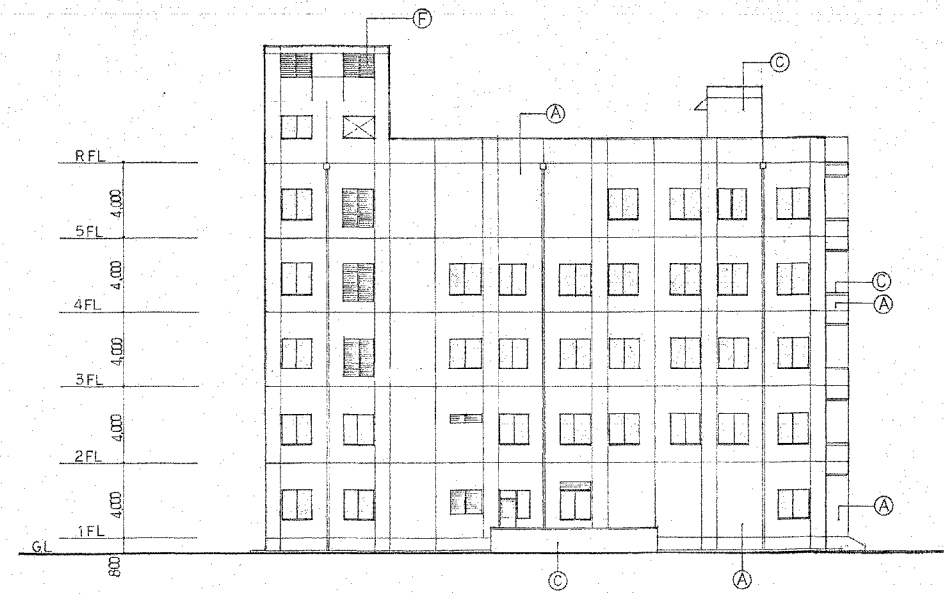
東面 立面図 1:200



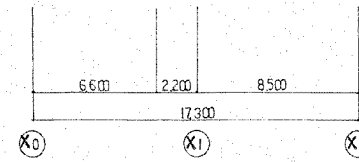
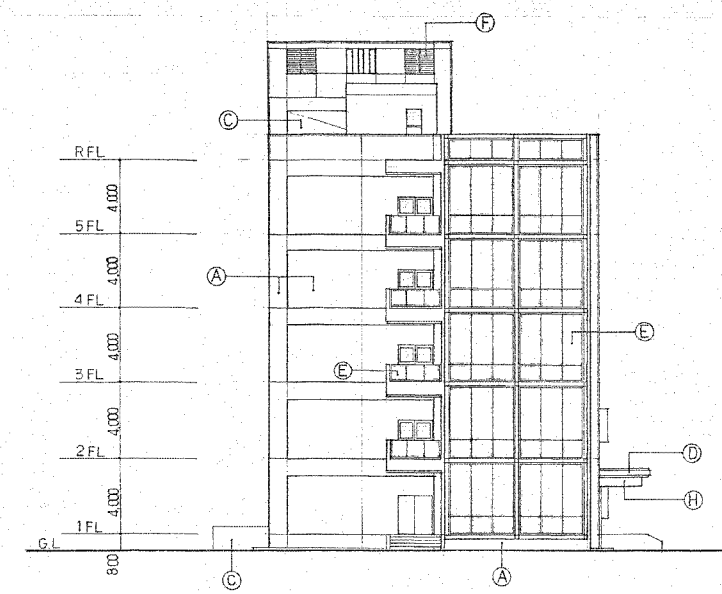
北面 立面図 1:200



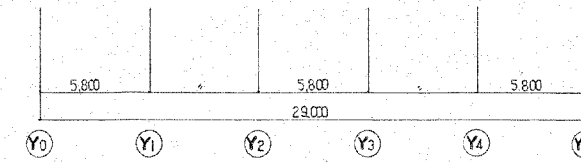
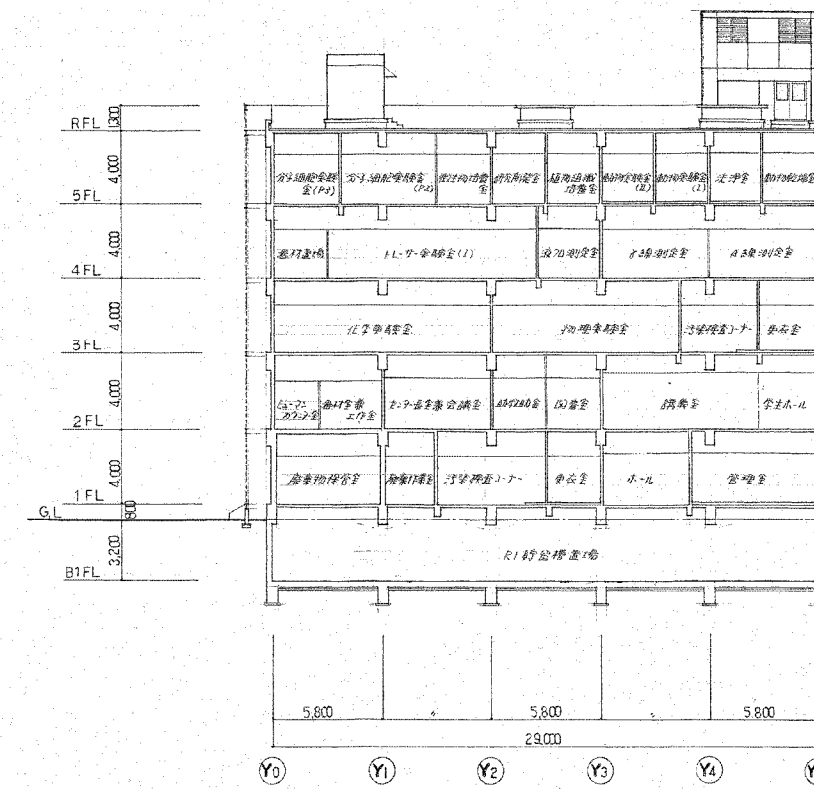
A-A 断面図 1:200



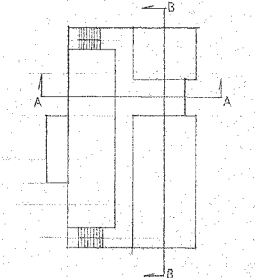
西面 立面図 1:200



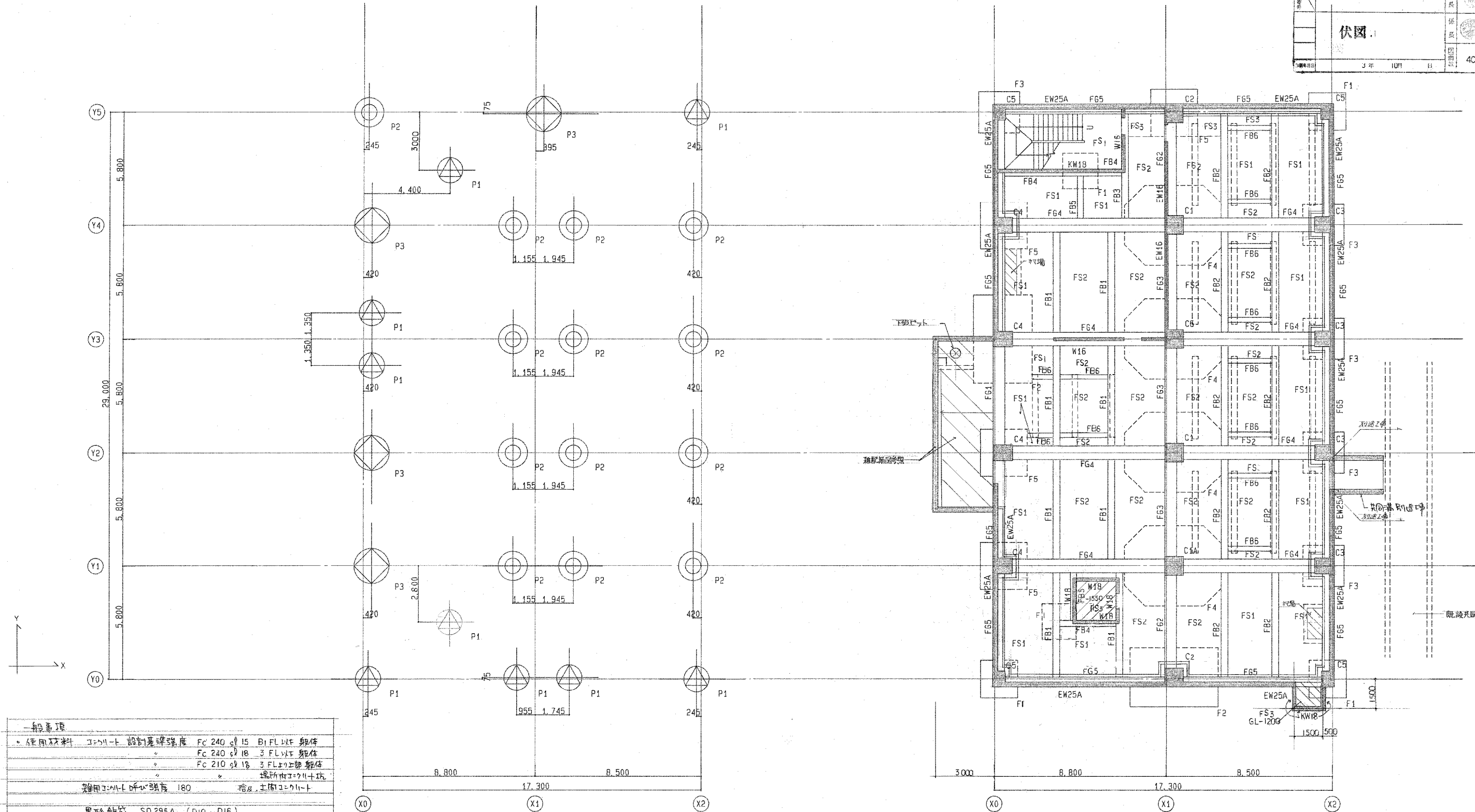
南面 立面図 1:200



B-B 断面図 1:200



岡山大学RI総合センター新築工事		図名	図号
伏図.1		図名	図号
図面番号	3 年 10月 日	40	C-2



一般事項	
・使用材料	コンクリート 設計基準強度 Fc 240 ㎫ 15 B1FL以上 躯体
	Fc 240 ㎫ 18 3 FL以上 躯体
	Fc 210 ㎫ 18 3 FL以上 躯体
	場所内コンクリート
・使用コンクリート	強度 180 指定、土間コンクリート
・異形鉄筋	SD295A (D10~D16)
	SD345 (D19以上) D19以上 圧入時
・鉄筋	SS400
・基礎は杭基礎とし場所内コンクリート杭 (ボルトシキ工法)	

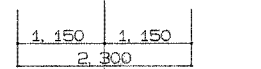
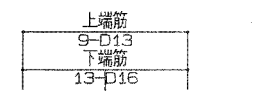
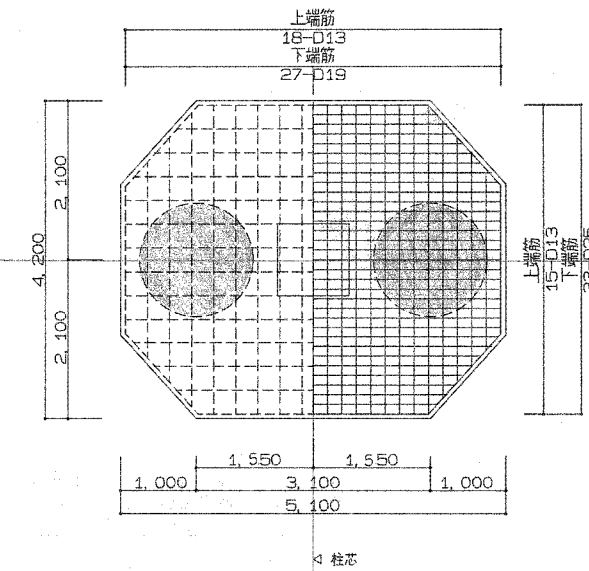
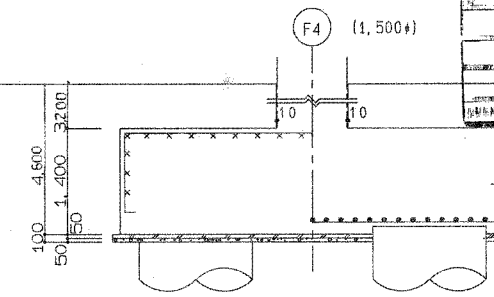
地盤工事			
部位	増設杭50	同杭50	同杭50
基礎下	○	○	—
FG,FB下	○	—	—
FS上	○	—	○

杭伏図 1:100

特記なき限り下記による。
P3 ③---1800φ 4本 杭長 14.1m
P2 ②---1500φ 5φ " " 8本 杭長 14.0m
P1 ①---1300φ 9φ " " "

B1階伏図 1:100

特記なき限り下記による。
・床スラブは FL-15、梁スラブは FL-15
・は床の上、下、1をさす
EW25Aは積配図参照



岡山大学施設部	部 長 坂本 孝	
工事係 工務課	課 長 岡田 隆夫	技 術 係 佐藤 孝
岡山大学RI総合センター新築工事	課 長 岡田 隆夫	技 術 係 佐藤 孝
基礎詳細図	係 長 岡田 隆夫	技 術 係 佐藤 孝
	圖面枚数 40	設計番号 C-9
製図者 佐藤 孝	3 年 10 月 日	